

株式会社さぬき市SA公社 SDGs宣言

当社は、国連が提唱する持続可能な開発目標「SDGs」の精神を自社の企業活動に取り入れ、社会課題の解決による豊かな未来の実現に貢献してまいります。

2021年9月10日
株式会社さぬき市SA公社
代表取締役 大山 茂樹

SDGsへの取り組み

SDGs

テーマ

取組事項



産・学・官の連携

香川大学の協力により、醸造用ぶどう『香大農R-1』を使用したワインを、国内で唯一醸造。今後も、遊休農地を利用した農作物の栽培、商品開発により、地域の農業発展・活性化に努めて参ります。



資源の再利用

ワインの製造工程では大量の廃棄物（ぶどうの搾りかす）が発生します。当社では、ぶどうの搾りかすを廃棄するのではなく、牛の飼料として再利用し、廃棄物の削減、資源の有効利用に努めております。



地域の健康促進

公園や温泉施設、プール等の公共施設を多数運営しており、「市民の憩いの場」を提供すると共に、今後も地域の皆様の健康と福祉に貢献して参ります。



環境への配慮

温泉施設、プール等で使用した水をろ過、循環させる設備を導入しており、水資源の再利用に努めております。また、各施設への太陽光パネルの設置等、環境に配慮した経営を行って参ります。

2030

地域資源の有効活用による、豊かな地域社会の実現

SDGsとは

SDGsとは「持続可能な開発目標 (Sustainable Development Goals)」の略称で、2030年を目標に、社会が抱える問題を解決し、明るい未来をつくるための17の目標と169のターゲットに整理したものです。

SDGsは、2015年9月に国連において、加盟国193か国の全会一致で採択された国際目標です。

